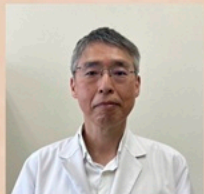


第32回 世界アルツハイマーデー 記念講演会 in 草津市

聴きたい講話！
聴きたい対談！



「～あなたの地域で 認知症とともに いきいきと暮らす～」



宮川正治氏(南草津けやきクリニック院長)

・認知症サポート医、老年精神医学会認定専門医
・精神神経学会認定専門医、精神保健指定医
老年期精神疾患、特に認知症を中心にこれまで経験を積んできました。患者様だけでなく、ご家族も含めたメンタルケアを心がけています。
医師ばかりではなく、看護師・作業療法士・心理士などの専門職がそれぞれの特色を活かしながら関わっていききたいと思います。



山中しのぶ氏(若年性認知症当事者)

一般社団法人 日本認知症ワーキンググループ JDWG 代表理事
一般社団法人 セカンド・ストーリー 代表理事
1977年生まれ。高知県南国市在住。3人の子の母。2019年2月に若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。当時は携帯会社の営業職として勤務していたが、新しいビジョンを実現するために退職。一般社団法人「セカンド・ストーリー」を設立する。2022年10月より利用者が有償でボランティア活動を行うデイサービス「はっぴい」を香南市に開所。2022年7月に「高知家希望大使」へ就任。



森田明彦氏(若年性認知症当事者)

1967年5月生まれ。2023年2月に若年性アルツハイマー型認知症と診断される。電機メーカーのエンジニアとして勤務していたが、現在は退職して、認知機能維持のために週3回20時間程度、介護事業所で事務的な仕事をしている。ほかに、外部交流の認知症カフェに出かけたり、滋賀県認知症フォーラムにも2024年、2025年と続けて参加。昨年から認知症の人と家族の会滋賀県支部の世話人として活動が続ける中、「掛け合い対談」と称して奥村氏（認知症の人と家族の会滋賀県支部副代表）とコンビを組んで活動を行っている。



奥村幸応氏(支援者＝祉縁者)

自ら「ヤンちゃん介護士！」（商標登録）と名乗り介護業界を盛り上げるべくがんばってきた。しかし勤めていたデイサービスが突然倒産し路頭に迷う。
このままではダメと2013年6月に一念発起し「福祉の便利屋」を独立起業する。当会副代表、大津市認知症地域支援推進員の業務を受託するなど、現在は、多方面からさまざまな内容の依頼をいただく。
また多様な事業展開で、介護に留まらずALL福祉界で日々走り回っている。

主催：公益社団法人 認知症の人と家族の会滋賀県支部

共催：草津市

後援：厚生労働省、滋賀県、一般社団法人 滋賀県作業療法士会

参加ご希望の方は必ず事前申込を行なってください。

日時：令和7年9月28日（日）

場所：フェリエ南草津 5階（滋賀県草津市野路1丁目15-5）

【詳細】 定員100名！参加無料！

開始：13時～（受付：12時30分～）

第1部：13時10分～13時50分：山中しのぶ氏 テーマ「認知症になってからのセカンドストーリー」
～ひとりじゃないき～

第2部：13時55分～14時35分：宮川正治氏 テーマ「認知症の人と家族の心のケア」

第3部：14時50分～15時40分：対談 宮川正治氏×山中しのぶ氏×森田明彦氏×奥村幸応氏（Facil）

終了：16時15分

フェリエ南草津 会場図

※駐車料金は各自負担となります。
※ご来場の際に駐車券を
受付でご提示ください。
若干の割引があります。

